

国際物流セミナーの開催について

1. 背景及び目的

カンボジア王国は、年率平均7%の経済成長を続けており、日本をはじめ各国からの投資が活発化している。公共事業運輸省は、幹線道路整備、外国貿易コンテナ船が寄港するシハヌークビル港の整備・運営、物流改善に資する自動車登録検査行政の改善、過積載車両の取り締まり強化、メコン河の内陸水運を利用した国際輸送迅速化等に取り組んでおり、カンボジアへの投資活発化に寄与してきた。

しかし、カンボジアに進出した企業にとって、タイやベトナムに比して、原材料や製品の輸出入にかかる輸送コストが高く、輸送時間が長いことが、引き続き課題となっている。これら課題に対応するため、現在、カンボジアでは、公共事業運輸省がリードして、運輸インフラ整備などハード面の取り組みに加え、輸送や輸出入にかかる諸手続きの効率化、迅速化、人材育成などソフト面の取組を内容とする物流マスタープランの策定を進めているところ。

そこで、本セミナーでは、日本外務省の閣僚級招聘事業により訪日されるスン・チャントール・カンボジア王国公共事業運輸大臣を講師にお迎えして、カンボジア国の物流改善の取り組み状況をご講演いただき、併せて、わが国政府の物流改善の取り組み状況や学識経験者のアジアの物流改善の課題に関する提案などについて、関係機関より紹介していただく。

2. セミナーに関する情報

日時： 平成29年11月16日（木） 10:00～11:50

会場： 三田共用会議所（大会議室） ※定員132名

共催： 国土交通省、外務省

後援： （一財）運輸総合研究所

対象： 物流分野専攻大学生、学識研究者、行政官及び物流事業者（約100名）

言語： [講演資料] 英語

[カンボジア側の発表] 英語⇒日本語の逐次通訳

[日本側の発表] 日本語（カンボジア側には個別に同時通訳を実施）

[質疑応答] 日本語⇄英語の逐次通訳

3. 議事次第 ※合計110分

開会挨拶(5分) 国土交通省大臣官房審議官（国際） 掛江 浩一郎

基調講演：「カンボジア国における物流改善の取り組み状況」（45分）

カンボジア王国公共事業運輸大臣兼上級大臣 スン・チャントール

講演1：「日本の物流改善の取り組み」（15分）

国土交通省総合政策局国際物流課長 町田 倫代

講演2：「諸外国の物流改善への支援の取り組み」（15分）

独立行政法人国際協力機構（JICA）国際協力専門員 古市 正彦

講演3：「アジアにおける物流改善の課題」（15分）

東京大学大学院工学系研究科システム創成学専攻 准教授 柴崎 隆一

質疑・応答(15分)

4. 出席登録

ここから下を collo@jterc.or.jp 宛にメールでご返信下さい。

．．．．．きりとり．．．．．きりとり．．．．．

申 込 書

「国際物流セミナー（11/16（木））」

参加の有無： () 参加 () 不参加

ご芳名：

ご所属：

お役職：

T E L：

E-mail：

．．．．．きりとり．．．．．きりとり．．．．．

※定員 132 名に達し次第、受付を締め切らせて頂くことがございます。ご了承下さい。

5. 問い合わせ先

セミナーの内容等のお問合せ：

国土交通省総合政策局国際政策課 担当：前田、大野

T E L：03-5253-8111（内 25924, 25916）

e-mail：maeda-k2mm@mlit.go.jp, ohno-h2tj@mlit.go.jp

申込みに関するお問い合わせ等：

一般財団法人運輸総合研究所 担当：新倉

T E L：03-5470-8415

e-mail：collo@jterc.or.jp